

(報道発表資料)

2026年4月13日

2026年4月16日追記

NTT西日本株式会社

2026年4月16日追記

動画内の一部表現の見直しのため、本ニュースリリースからの動画公開 URL の掲載を取り下げております。

奈良県と協働し、生成 AI を活用した「県内周遊促進」を目的とする観光プロモーション動画を制作

この度、NTT 西日本株式会社（代表取締役社長：北村 亮太、以下「NTT 西日本」）は、奈良県（知事：山下 真）、株式会社地域創生 Co デザイン研究所（代表取締役所長：木上 秀則）と協働し、生成 AI を活用した観光向けプロモーション動画を制作しました。本取り組みは NTT 西日本と奈良県との ICT を活用した観光・産業振興等に関する連携協定（令和 6 年 9 月 17 日締結）に基づき実施されています。奈良公園バスターミナルにおけるオープンローミングの実証実験、および天川村における生成 AI を活用したプロモーション動画の制作に続く、第 3 弾の取り組みとなります。

1. 背景

観光分野において動画は、SNS や Web を通じて来訪意欲を喚起する有効な手段として活用が進んでいますが、従来の動画制作ではコストや制作期間の制約により、エリアやテーマごとに多様な動画を継続的に制作・発信することは難しいという側面がありました。

NTT 西日本では、通信・ICT を通じた地域課題解決の一環として、生成 AI を活用した観光プロモーションの可能性に着目し、令和 7 年度には奈良県天川村を対象に、生成 AI を活用した観光プロモーション動画の制作に取り組みました。同取り組みでは、実写にとらわれない表現や制作効率の高さが評価され、観光分野における生成 AI 活用の有効性を確認することができました。

今回の取り組みでは、奈良県内の周遊促進というより大きな観光課題の解決に向けて、生成 AI を活用した新たなプロモーション動画を制作することになりました。

2. 取り組み概要

動画による観光プロモーションにおいて、生成 AI を活用し、県内の複数の観光スポットを紹介するプロモーション動画を制作しました。県内をめぐるイメージを想起させる構成とすることで、来訪者が奈良県の新たな魅力を発見する契機を創出し、次の訪問先への関心喚起につなげることをめざしています。

生成 AI の活用により、制作工数や稼働を抑えつつ、自由度の高い多彩な表現を実現しており、今後の観光プロモーション

においても、テーマやターゲットに応じた柔軟な動画制作が可能となります。本動画は主に SNS や Web を通じて情報収集を行う方々をターゲットとし、奈良県内を周遊するイメージを直感的に伝える構成としていることから、SNS 等での発信を通じた情報拡散効果も期待されます。なお、AI の利用による著作権侵害のリスクについては、実写や CG 等の制作時と同様に、AI に対して既存のキャラクター名は使わない等の指示文章（プロンプト）を出す等の各種対策を講じています。

3. 今後の展開について

天川村での先行事例および今回の奈良県全体を対象とした取り組みを通じて得られた知見を生かし、奈良県との協働を継続しながら、生成 AI を活用した観光プロモーションのさらなる高度化を検討していきます。また、観光プロモーション業務の効率化を進め、観光事業全体の DX を推進していきます。



生成 AI で作成する動画のイメージ

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご承知いただくとともに、ご注意をお願いいたします。